

ホロコーストと「70 年」預言

2014 年 1 月 31 日 アシェル・イントレーターとアリエル・ブルーメンソール

今週はヨーロッパでの国際ホロコースト記念日とアウシュヴィッツ死の収容所からの解放 69 周年を記念する週でした。イスラエル政府要人らがアウシュヴィッツの門に集りました。最近、ナチス司令官であったヒムラーの元から見つかった新しい文書が、当時の恐ろしい出来事に対する新しい見識を明示しました。

預言者エレミヤは、イスラエルの民の 70 年の罰と離散について記しました。それは紀元前 586 年から、第一神殿の破壊(エレミヤ 25 章)から数えます。数十年後、ダニエルはエレミヤの預言を読み、70 年はもうすぐ成就することを理解しました。そして、彼は熱心に祈りと断食を行い、神のみことばが成就するかに注意しました(ダニエル 9:2)。彼はそこで 70 年に関するさらなる預言を天使ガブリエルから受け取りました。

この新しい預言において、70 年というパターン (年の 70「週」)は将来へと拡張され、それはメシアの再臨と終わりの時(ダニエル 9:24)に関する新しい側面へと広がりました。ダニエルは、エレミヤ預言の 70 年と、自分の預言の年の「70 週」のはっきりとしたつながりを見ました。エレミヤ預言はより歴史的でさせまったものであり、一方ダニエルのものは将来のものでありメシアに関するものでした。

エレミヤとダニエルの「70 年」は両方とも、現代においても霊的なパターンを代表するものです。70 年は聖書の期間の終わりを示し、特にその国に対する裁きの終わりを示します。十戒には一世代の罪は 3、4 世代にまで影響が及ぼされると述べています。それはおよそ 70 年です(出エジプト 20:5)。この 70 年という期間はホロコーストに関して終わろうとしています。最後のホロコースト生存者は少しずつ亡くなって行き、そして彼らの孫やひ孫に対する直接的な心理的な影響も、彼らと共に消え去って行きます。この霊的な変化には良い面と悪い面があります。

ホロコーストの 70 年期間が終わるこの来るべき年に、神のイスラエルへの対処と諸国への対処、特にヨーロッパに対しパラダイムシフトが起こるものと私たちは信じます。(それと並行して、東アジアにおいて、すなわち日本と周辺諸国との関係にもシフトが起こるでしょう。)この新しい季節において、私たちはダニエルようになり、心を整えて断食し祈りましょう。そして、ゼルバベルの時のように、回復とリバイバルのための新しい期間において、私たちもまた終わりの時の洞察力を受けられるよう、主が与えて下さるよう。

他者に神を見る

アーニヤ・A

神はあまりにも巨大で、主はご自分の栄光とよきものを一人の人物に込めることはできません(イエシュアは例外です)。それゆえ、主はご自分の似姿に私たちを創られました。主は各自、各民族にご自分の一部を少しずつ込めて行きました。私たちが主を求め、より深く主を知ることによって、自分のまわりにいる人々を見て彼らの中にある神を求めることができるでしょう。もし、その一方で、彼らを偏見で接する場合、彼らの中の神を見ることができないでしょう、そして、部分的な神の性質やご人格を見過ごしてしまうでしょう。私たちの周りにいる人々から神の似姿と性質を求めて行きましょう。

獄中の賛美

ロニ・リジュワン

使徒 16 章に、パウロとシラスが、奴隷少女から悪魔を追い出した後、ピリピで監獄に収監される場面があります。2 コリント 11:23 の記述から、パウロは何度も監獄に収監されたことが分かります。ピリピの監獄にいた時のように、監獄の中で使徒は心からの賛美と感謝を捧げたのは、今回だけでなかったと思います。この監獄で、彼はこのような不朽の言葉を書きました。

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。(ピリピ 4:4)

パウロとシラスが真夜中に賛美を歌った時、神によって引き起こされた地震で監獄の壁と鎖が壊れました。パウロは何度も監獄に入れられましたが、この時だけこのような超自然的な方法で神は彼らを解放しました。この時、パウロが監獄に入れられるのは初めてだったのではと思われます。恐らく、この新しい状況に特別な恵みがあったのでしょう。

パウロのように、私たちの状況はすぐに、またはまったく変化しないかもしれませんが、そうであっても、私たちは喜びます。私たちが主を賛美するなら、主のご臨在はいつも近くにあります。

祈りのリクエスト

- **エジプト:** 憲法は 98%という圧倒的多数によって通過しましたが、ムスリム同胞団は投票をボイコットしました。アル・シシは大統領になるために計画を立てています。安定と自由な表現がエジプトで保証されるよう、どうぞ続けてお祈り下さい。

- **イスラエル:** 今週、我が国を驚かせたいいくつかの罪と腐敗を表す出来事がありました。それには、中学生同士が刺し合う事件、地元のポップシンガーの性的不品行、体育の先生が更衣室の女子学生を撮影する事などでした。どうか、私たちの民が深い倫理的な確信と悔い改めが起こり、彼らが心から主を求めるように、お祈り下さい。
- **宣教活動:** どうぞ続けてお祈り下さい。エルサレムにあるアハヴァット・イエシュア・Congregation、テル・アビブにあるティフェレット・イエシュア・Congregationの諸活動のために、両Congregationのメンバーらによる伝道と分かち合いの活動のために、ヤッド・ハシュモナ・キブツの開発プロジェクトの成功のために。

エステル断食

再度のご連絡: 3月13日、イスラエル時間の午前6時から午後6時までのエステル断食に参加して下さい。私たちはライブストリームで生放送を行います。祈りのトピックやスケジュールは今後のニュースレターに掲載します。